

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	環境工学特論
科目基礎情報						
科目番号	0035		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	環境建設工学専攻		対象学年	専2		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	必要に応じて資料を配布					
担当教員	大久保 努					
到達目標						
主に我が国の治水や利水にまつわる歴史や文化、地理的特徴について理解する						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
治水・利水技術	治水・利水技術を理解できる		治水・利水技術を概ね理解できる		治水・利水技術を理解できない	
伝統的河川工法	伝統的河川工法を理解できる		伝統的河川工法を概ね理解できる		伝統的河川工法を理解できない	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	かつて四大文明は河川のもとで誕生しました。我が国の戦国時代では「川を治めるものは国を治める」といわれていました。河川と我々の暮らしは密接な関係があり、また、それぞれの時代で人と河川との関わり方も変化してきました。過去の歴史を学び、今後の我々と河川との関わりはどうかを考えます。					
授業の進め方・方法	・レポート課題（50%）と発表（50%）で評価する ・授業時間90分に対して参考図書等を活用して180分以上の自学自習を行うこと。					
注意点						
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス		講義の説明と図書の紹介	
		2週	私たちの暮らしと土木		河川における防災・減災技術を理解	
		3週	日本の近代土木を築いた人びと		土木史を理解	
		4週	民衆のために生きた土木技術者たち		土木史を理解	
		5週	高度成長期を支えた土木技術者たち①		土木史を理解	
		6週	高度成長期を支えた土木技術者たち②		土木史を理解	
		7週	レポート作成		レポート課題を説明	
		8週	レポート作成		レポートを作成し、お互いにレビューする	
	4thQ	9週	千葉県の治水・利水技術と歴史①		千葉県の治水・利水史を理解	
		10週	千葉県の治水・利水技術と歴史②		千葉県の治水・利水史を理解	
		11週	多自然川づくりと伝統的河川工法①		具体的な計画と設計法について理解	
		12週	多自然川づくりと伝統的河川工法②		具体的な計画と設計法について理解	
		13週	河川伝統工法		河川伝統工法を理解	
		14週	レポート作成		レポート課題を説明	
		15週	レポート作成		レポートを作成し、お互いにレビューする	
		16週	発表会		受講学生間で討議	
評価割合						
	レポート		発表		合計	
総合評価割合	50		50		100	
基礎的能力	25		0		25	
専門的能力	25		0		25	
分野横断的能力	0		50		50	